



岩 切

社協だより

第24号 令和3年9月1日

発行：岩切地区社会福祉協議会



令和2年11月18日 福祉委員交流会 山内直子氏によるレクリエーション体験

岩切地区社会福祉協議会
会長 伊藤久雄

岩切地区の皆様には、社会福祉協議会活動に対しましてご理解とご支援を賜り心より厚く感謝申し上げます。

さて、令和2年度に引続き新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い評議委員会「総会」が開催できず今年度も書面表決での承認をいただきました。その様な環境下でも、昨年度は三密を回避しながらマスク励行、消毒の徹底を図り福祉委員の研修会やサロンマップづくりなどできる限りの研鑽や情報発信をしてまいりました。残念ながら、今年度も事業計画にもとづいた「地域ふれあい福祉懇談会」「豊齢夫婦の集い」も中止せざるを得ないことになりました。

社会福祉協議会の重点目標である小地域ネットワーク活動「安否確認・日常生活支援・サロン」の各活動は感染症予防対策を意識しながらの活動をしてまいります。

また、「高齢者のための減災・防災について」「高齢者のための災害避難について」「高齢者のための防犯について」の3回シリーズで、福祉委員の合同研修会を計画、実施し、残すところあと1回になりました。これらは連合町内会を中心に各種団体の危機対応と情報共有及び弱者救済を目的に実施しております。

今年も「地震・豪雨・土砂災害」の被害が各地域で発生しており、岩切地区も七北田川流域であるため例外ではないと考え、仙台市で発行している水害ハザードマップ等を確認、活用して下さい。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み1日も早く終息できることを切に願っております。

今後とも地域の皆様には益々のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度の事業をふり返って

小地域福祉ネットワーク活動

「小地域福祉ネットワーク活動」とは「住民同士が網の目のように連絡・連携しながらお互いの生活を支え合っていく活動」です。次の3つの活動を行いました。

安否確認活動	日常生活支援活動	サロン活動
日頃から気にかけて、声かけや訪問などを行う 延べ5,709回	軽微な家事や困りごとを出来る範囲で支援する 延べ143回	町内会の集会所などを会場に、楽しい仲間づくりを行う 延べ18回

福祉委員をご存知ですか

所 属	岩切地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）の構成メンバーです。
役 割	町内の高齢者や障害をお持ちの方が安心して暮らしていけるよう小地域福祉ネットワーク活動を実践していく地域のボランティアです。
資 格	特に必要ありません。自分の地域を住みよくしようと思う方を歓迎します。
選 任	各町内会長から推薦をいただき地区社協会長が委嘱します。
活動のポイント	- 無理をせず出来る範囲で活動します。 - 相手の声に耳を傾けます。 - 守秘義務を守ります。 - 民生委員児童委員と連携・協力します。

※ 現在 30 名が活動しており、会議や研修会等で研鑽を積み、地域の福祉向上に努めています。

福祉事業活動

- ・ 地域ふれあい福祉懇談会
- ・ 豊齢ご夫婦の集い

※いずれも新型コロナの影響で中止となりました。

研修会レポート

第3回福祉委員会議 テーマ「サロンの在り方を考える」 講師：仙台市社協 伊藤裕氏

日時：10月15日（木） 場所：岩切東コミュニティセンター

町内会長・民生委員児童委員をゲストにお迎えして、福祉委員が主催している高齢者向けのサロン12地区、子育て支援サークル3団体、介護予防自主グループ6団体による岩切地域のサロン活動の発表を行いました。

アンケートより

- ・ 福祉委員の皆さんが一生懸命に活動して下さっている様子が伺えて心が温まりました。これからもよろしくお願いします。（町内会長）
- ・ 各団体が実施の内容に、悩み、参加者の減少等の課題を抱きながら頑張っておられることがわかりました。（民生委員児童委員）
- ・ 他の町内会サロンの特色などを聞かせていただき、今後の活動の参考にしたい。（福祉委員）

			
6/24 福祉委員の役割と活動	9/16 サロンマップづくり	10/15 サロン活動発表	R3/3/11 今年度をふり返って

各種会議・行事への参加

- ・市、区等の社協主催行事及び共同募金会会議に参加しました。
- ・町内会連合会主催行事や岩切市民センター事業「子どもの広場」、岩切地域包括支援センターケア会議に参加する等、地域社会との連携を深めました。

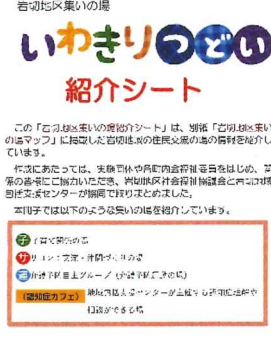
団体支援・助成：以下の団体に支援、助成しました。

- ・団体（2）◎岩切地区社明実施委員会 ◎岩切学区青少年健全育成協議会
- ・子育て支援サークル（3）◎おひさまくらぶ ◎ちびっこクラブ ◎くれよん広場
- ・介護予防運動自主グループ（6）
 - ◎畑中南楽・ら・らくらぶ ◎ひまわりクラブ（今市下区） ◎おりづる会（台ヶ原）
 - ◎円遊々（余目） ◎山崎いきいきクラブ ◎岩切三丁目元気の会

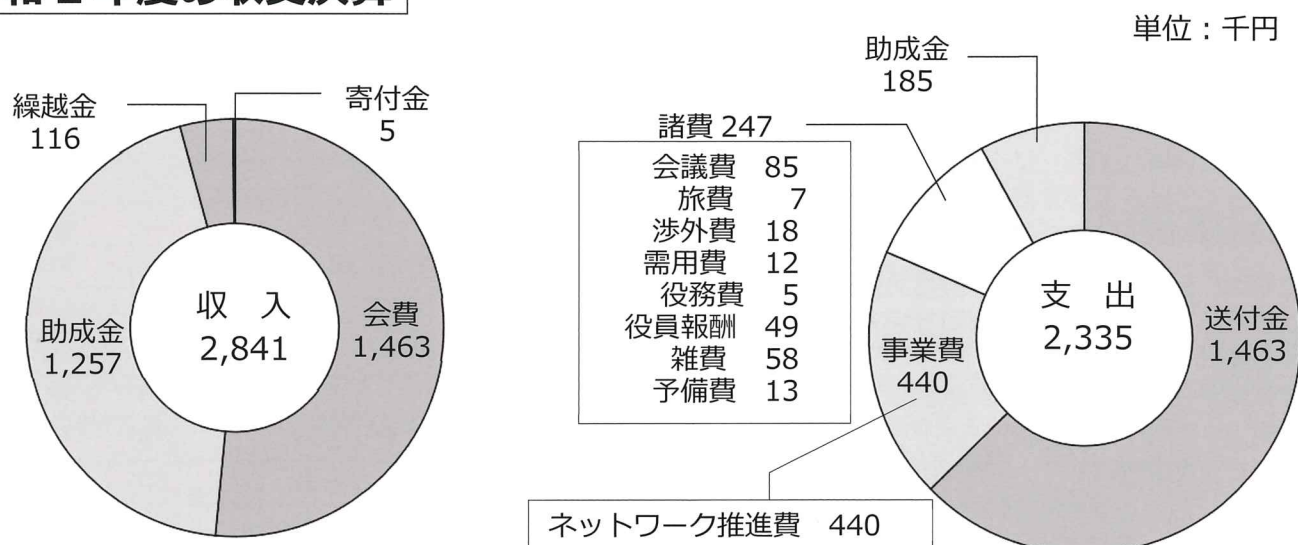
広報活動

- ・岩切地区社会福祉協議会の機関誌「岩切社協だより」第23号を発行。岩切地区全世帯に配布。
- ・「いわきり集いの場マップ」「いわきり集いの場紹介シート」発行。

岩切市民センター・岩切東コミュニティセンター等に配置。（令和3年3月 1,500部）

 岩切地区 集いの場 マップ	 岩切地区集いの場 いわきり集いの場 紹介シート	 河北新報 2021年 4月16日（金） 夕刊 集いの場マップ 作成
地域にある高齢者向けサロンや子育て支援サークル等の拠点を紹介する「集いの場マップ」と各グループの活動内容がわかる「紹介シート」		マップ作成の記事が河北新報に掲載（4/16 夕刊）

令和2年度の収支決算



収入：2,840,923円 支出：2,334,683円 残：506,240円（次年度へ繰越）

岩切地区共同募金会 ～ご協力ありがとうございました～



岩切地区各町内会募金総額 905,080 円（令和2年12月）区共同募金会へ納入
皆様からの募金は、災害被災世帯への災害見舞金のお届けや、住みよい地域づくり支援活動、子育て支援事業などあらゆる福祉事業に役立てられています。

感謝状贈呈！

～おめでとうございます～



9月1日、第55回仙台市福祉大会において、永年福祉委員として功労のありました、畑中北の北原佳代さんと今市中区の伏見きみ子さんに、感謝状が贈られました。

マスク寄贈に感謝！

～有効に活用させていただきました～



介護施設「そんぼの家仙台岩切」の入所者の方から色とりどりの手作りマスクが岩切社協に寄贈されました。

令和3年度の事業

岩切地区内の各種団体と連携しながら、安心・安全で明るく住みよい地域づくりに努めてまいります。

- ① 小地域福祉ネットワーク活動の推進
- ② 福祉事業の開催
※6月予定の地域ふれあい福祉懇談会、8月予定の夏休み子ども食堂、10月予定の高齢ご夫婦のつどいは、新型コロナのため中止といたしました。
- ③ 災害時要援護者支援体制や防犯・防災対策の充実
- ④ 研修会・広報活動の充実
- ⑤ 団体支援・助成
- ⑥ 協賛行事への参加
- ⑦ 他団体とのイベント共催

令和3年度の役員体制

会 長	伊 藤 久 雄
副 会 長 (総 務 担 当)	渡 辺 敏 之
副 会 長 (庶 務 担 当)	鈴 木 健 治
理 事 (共 募 会 長)	大 里 伸 治
理 事 (会 計 ・ 共 募 副)	佐 々 昂
理 事 (地 域 福 祉 活 動 推 進 員)	齊 藤 久 美 子
理 事	相 模 依 子
理 事	伊 藤 啓 子
監 事	井 上 恒 男
監 事	北 原 惣 年

令和3年度の会費内訳

町 内 会 名	世帯数	会 費
洞 ノ 口	830	249,000
若 宮	580	174,000
入 山	131	39,300
台 ケ 原	305	91,500
大 橋	104	31,200
畑 中 北	180	54,000
畑 中 南	264	79,200
今 市 下 区	550	165,000
今 市 中 区	200	60,000
今 市 上 区	160	48,000
余 目	440	132,000
山 崎	315	94,500
岩切三丁目	240	72,000
県営自治会	60	18,000
分 台	351	105,300
町内会合計	4,682	1,404,600
特 別 会 員	60	60,000
合 計		1,464,600

編集後記

今年は、新型コロナ感染の再拡大が進む中での編集作業となりましたが、この度「岩切社協だより」第24号を発行する運びとなりました。

昨年度から、わかりやすい紙面づくりをモットーに、紙質の向上・カラー印刷ほかレイアウトに工夫を重ねてまいりました。お陰様で、たくさんの方々から「とても読みやすかった」と、お褒めの言葉をいただきました。

これからも、地域の皆様に喜ばれる「社協だより」を目指してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。
編集員一同